

第 17 回 環境リモートセンシングシンポジウム

場所 千葉大学けやき会館 3階 レセプションホール
2階 会議室2、3階 会議室4
日時 2015 年 2 月 20 日（金）9：00～18：00

<聴講無料：聴講希望の方は事前登録をお願いします。>

申し込み先は、kyoudo@ceres.cr.chiba-u.ac.jp です。会場での当日の参加も受け付けます。

—プログラム—

9:00-9:10 開会の挨拶 建石センター長（3階 レセプションホール）

【講演 1】 9:10-11:50（3階レセプションホール）

（座長 1-4：ヨサファット、5-8：入江仁士）（発表：15分、質疑：5分）

(1) 9:10-9:30

無人小型飛行体搭載用ミニライダーの開発

椎名達雄（千葉大学・融合科学研究科）

(2) 9:30-9:50

地震防災の避難上の特異事情を含む首都圏の重要課題域と減災対策

一高規格道路と広域避難所を埋設した閉口型津波防災松林丘陵の鎌倉への提案—

金子 大二郎（(株) 遥感環境モニター）

(3) 9:50-10:10

光学センサ画像と SAR 画像の統合利用による浸水被害の量的把握

篠原崇之（東京工業大学・総合理工学研究科）・松岡昌志

(4) 10:10-10:30

マイクロ波放射計、散乱計及びメソ気象モデル WRF を用いた洋上風力資源量推定手法の開発

香西克俊（神戸大学・大学院海事科学研究科）・大澤輝夫

(5) 10:30-10:50

雲レーダ FALCON-I と CloudSAT 搭載 CPR の比較観測

鷹野敏明（千葉大学・工学研究科）・鹿野隼人・井浦太一・河村洋平・中田裕之・高村民雄

(6) 10:50-11:10

雲レーダとマイクロ波放射計による雲水量の観測

高村民雄（千葉大学・グランドフェロー）・鷹野敏明

(7) 11:10-11:30

気候モデル数値実験結果による衛星プロダクト導出アルゴリズムの検証

馬淵和雄（千葉大学・客員教授）・森山雅雄・本多嘉明・梶原康司

(8) 11:30-11:50

ISS-IMAP により観測されたプラズマバブル発生の季節・経度依存性

中田裕之（千葉大学・工学研究科）・高橋 明・鷹野敏明・齊藤昭則・坂野井健

12:00-13:00 昼食

【講演 2】 13:00-16:50 （3階 レセプションホール）

（座長 9-13：樋口 篤志、14-19：本多嘉明）（発表：15 分、質疑：5 分）

(9) 13:00-13:20

多波長マイクロ波放射計データを用いた水物質リトリバルの研究

青梨和正（気象庁・気象研究所）

(10) 13:20-13:40

インド亜大陸北東部の転倒ます雨量計網による TRMM 2A25 直接検証

寺尾 徹（香川大学教育学部）・林 泰一・村田文絵・木口雅司・山根悠介・福島あずさ

(11) 13:40-14:00

SKYNET データを利用して得られた雲・エアロゾルの光学的特性

青木一真（富山大学・理工学研究部）

(12) 14:00-14:20

光学・レーダー観測と衛星画像データによる火山爆発噴煙の解析

木下紀正（鹿児島大学・教育学部）・土田 理・眞木雅之・飯野直子・金柿主税

(13) 14:20-14:40

SfM 多視点写真測量による地形データの TLS を用いた精度検証

早川裕弐（東京大学・空間情報科学研究センター）・加藤 顕・小花和宏之

(14) 14:40-15:00

全球 ASTER 時系列 DEM・オルソ画像データセットの開発とその応用

浦井 稔（千葉大学・客員教授）

(15) 15:00-15:20

酸素 A バンドを利用した植物の蛍光スペクトル計測

増田健二（静岡大学）・斎藤隼人・眞子直弘・久世宏明

(16) 15:20-15:40

地上と衛星の統合的な観測による植生フェノロジーの大陸間比較

永井 信（海洋研究開発機構・地球表層物質循環研究分野）

(17) 15:40-16:00

リモートセンシング・地上観測の融合研究を目指すトレーニングコースの試み：

森林分野地上検討活用研究会

柴田英昭（北海道大学・北方生物圏フィールド科学センター）・吉田俊也・日浦 勉・加藤 顕・
中路達郎・中村誠宏・梶原康司・本多嘉明

(18) 16:00-16:20

森林域における効率の良い現地調査手法の開発

加藤 顕（千葉大学・園芸学研究科）・梶原康司・本多嘉明・Christopher Gomez・建石隆太郎・
ヨサファット

(19) 16:20-16:40

UAV（無人航空機）を用いた森林の二方向性反射特性に関する実測的研究

～植物の季節変化に注目して～

松山 洋（首都大学東京・都市環境科学研究科）・酒井健吾・山本遼介・長谷川宏一・泉 岳樹

16:50-17:50 【ポスターセッションコアタイム】

18:00-19:30 懇親会

（けやき会館 3 階 レセプションホール 参加費 3000 円（学生は 2000 円）

【UAV リモートセンシング研究会】9:10-（2 階 会議室 2、3）

（座長：近藤昭彦）

9:10-10:00 サロン [ルーム 1] 2 階会議室 3

マルチコプター機体展示、シミュレーションソフトウェアによる操縦講習、他

10:00-10:10 報告会【開会の辞】[ルーム 2] 2 階会議室 2

10:10-11:30 報告会【環境計測】[ルーム 2] 2 階会議室 2

小型 UAV を用いた水稻生育の簡易モニタリング

田中圭・近藤昭彦（千葉大学）

ラジコン電動マルチコプターを使用した近接画像からの水稻生育状況モニタリング
濱 侃・早崎有香・田中圭・近藤昭彦（千葉大学）

ラジコン電動マルチコプターを用いた空間線量率の三次元計測
早崎有香・濱侃・田中圭・近藤昭彦（千葉大学）

UAV-SfM と地上レーザーを用いた森林構造の把握
加藤顕（千葉大学）・早川裕弌（東京大学）・小花和宏之（千葉大学）

11:30-13:30 昼食・サロン [ルーム 1] 2 階会議室 3
[話題]APM による低コスト自律飛行マルチコプター構築法（田中圭）

13:30-14:50 報告会【防災】[ルーム 2] 2 階会議室 2
防災に利用するローコスト UAV の性能評価
齋藤 修（茨城大学）

沿岸域災害調査と適応策策定のための UAV の利用
安原一哉・田村誠・齋藤 修（茨城大学）

UAV と SfM-MVS を用いた斜面崩壊の発生と地形変化に関する解析
ー阿蘇山を対象としてー
齋藤 仁（関東学院大学）・小花和宏之・ヨサファット（千葉大学）・
内山庄一郎（防災科技研）・早川裕弌（東京大学）・泉岳樹・山本遼介・
松山洋（首都大学東京）

空撮画像を用いた広島土砂災害の 3 次元モデル構築の試み
河野洋行・篠原崇之・松岡昌志（東工大）

15:00-16:20 報告会【測量・SfM】[ルーム 2] 2 階会議室 2
UAV 空撮画像を用いた被災建物の 3 次元モデル構築
傳田真也・松田薫元・劉ウェン・山崎文雄（千葉大学）

廉価な小型電動マルチコプタと SfM 技術を用いた写真測量精度の検証
岡本淳之介・島崎彦人（木更津高専）

UAV と SfM-MVS を用いたナミビア季節湿地の形状分析
水落裕樹・奈佐原顕郎（筑波大学）

小型 UAV 測量システムを用いた海食崖侵食量の計測
小花和宏之（千葉大学）・早川裕弌（東京大学）

16:20- サロン [ルーム 1] 2 階会議室 3
[話題]UAV 運用におけるヒヤリハット体験の共有（田中圭）

【ポスターセッション】（3階 会議室4）コアタイム 16：50-17：50 掲示時間 9:30-17：50
ポスターサイズ：A0版

- (1) UAV 搭載 CP-SAR システムにおける FPGA 間通信の実装
難波一輝（千葉大学・融合科学研究科）・文屋 勝・飯塚 慧・ヨサファット
- (2) 甲府盆地における小スケール気象データと土地条件との関連性
尾藤章雄（山梨大学・教育学研究科）
- (3) ラオス・ナムグム川流域における SAR データを用いた水稻の生育推定
牧 雅康（東北工業大学・環境エネルギー学科）・本郷千春
- (4) インドネシア・チタルム川流域チヘア灌漑地区における水稻生産特性
本間香貴（京都大学・農学研究科）・本郷千春
- (5) インドネシア地域における衛星データを使用した海面応力と熱交換の関係
大澤高浩（ウダヤナ大学）・本郷千春
- (6) 黒ボク土で土壤炭素から CEC、リン酸吸収係数が推定可能な理由の解明
丹羽勝久（(株)ズコーシャ 総合科学研究所）・本郷千春
- (7) GOSAT FTS TIR Ver. 01.00 データの全球規模解析の初期結果
江口菜穂（九州大学 応用力学研究所）・齋藤尚子
- (8) LiDAR を用いた森林バイオマス資源のエネルギー利用可能量の推定
有賀一広（宇都宮大学・農学部）・加藤 顕
- (9) 衛星画像処理用大気パラメータ計算のための放射伝達モデルの比較
飯倉善和（弘前大学・理工学研究科）・眞子直弘・久世宏明
- (10) 赤外吸収を用いたガス可視化技術の開発
染川智弘（レーザー技術総合研究所）・眞子直弘・久世宏明
- (11) cloudsat/cpr を用いた熱帯域の雲気候学
高橋 洋（首都大学東京・都市環境科学研究科）・山地 萌果
- (12) 衛星搭載可視・赤外データを用いた GSMaP 降雨判定手法の開発
山本宗尚（京都大学・理学研究科）・重 尚一・広瀬民志・樋口篤志

- (13) 衛星画像を用いた宗谷暖流沿岸域における海表面アルベドの導出
朝隈康司（東京農業大学・生物産業学部）
- (14) 対流圏オゾンおよび微量成分観測における短波長域地表面アルベドの影響評価
野口克行（奈良女子大学・研究院自然科学系）・入江仁士・北 和之
- (15) NICAM-TM を用いた二酸化炭素・メタンの大気輸送シミュレーション
丹羽洋介（気象庁・気象研究所）・澤 庸介・町田敏暢・松枝秀和・坪井一寛・今須良一・佐藤正樹
- (16) ハイパースペクトルイメージングカメラのリモートセンシングへの応用に関する研究
高良洋平（エバ・ジャパン株式会社）・安藤史識・藤森雄大・近藤昭彦・本多嘉明・梶原康司・本郷千春・ヨサファット・眞子直弘・久世宏明・野呂直樹
- (17) GCOM-C/SGLI センサによる総生産量推定アルゴリズムの開発
村松加奈子（奈良女子大学・研究院自然科学系）
- (18) 火星ダスト類似エアロゾルの物理・光学特性測定
千秋博紀（千葉工業大学・惑星探査研究センター）・小林正規・久世宏明・眞子直弘・はしもとじょーじ・椎名達雄・野口克行
- (19) 総生産量推定のための全球土地被覆分類データの FLUX サイト情報を使用した検証方法
曾山典子（天理大学・人間学部総合教育研究センター）・村松加奈子
- (20) 湿地再生の可能性評価に向けた印旛沼低地排水路および休耕田における水生生物の分布
富田和弘（東邦大学・理学部）・西廣 淳・近藤昭彦
- (21) 中国河北平原における近年の主要農産物の農事暦変化
俞 江（千葉大学・CEReS）・沈彦俊・近藤昭彦
- (22) ALOS-2 画像を用いた長野県神城断層地震の被害把握
劉 ウェン（千葉大学・工学研究科）・山崎 文雄
- (23) MODIS を用いた東北地方の長期モニタリング
朴 鍾杰（東京情報大学）
- (24) MODIS を用いた北海道の水田抽出
朴 鍾杰（東京情報大学）

(25) 千葉県北部における過去 130 年間の草原の変遷と現存植との関係

野田 顕 (東邦大学・理学部)・西廣 淳・近藤昭彦

(26) 火山 CO₂ センサ開発

大前宏和 ((株)センテナリア)

(27) 光学観測データ解析による奈良におけるエアロゾルの研究

舟田亮子 (奈良女子大学・大学院)・西谷沙貴・川下温子・藤本梨沙・久慈 誠

(28) i-Skyradiometer による雲の光学特性の導出について

片桐秀一郎 (東北大学・理学研究科附属大気海洋変動観測研究センター)・早坂忠裕

(29) 群落構造が異なる作物種における NDVI および LST を用いた乾燥ストレス程度の推定

井関洸太郎 (独)農業生物資源研究所)・小林利行・内藤健・友岡憲彦・眞子直弘・久世宏明・
建石隆太郎

(30) 小型衛星搭載用電子温度密度測定器 EDTP の開発

宮崎貴大 (千葉大学)・ヨサファット・阿部琢美・中園智幸・小山孝一郎・児玉哲哉

(31) 千葉県の生物多様性情報のマッピング—生命のにぎわい調査団データを用いた解析—

鈴木裕也・中村光一・手塚祐介・渡辺翼・小田豪生・原田一平・原慶太郎 (東京情報大学)・
御巫由紀

(32) 南相馬市における非耕作農地と農地土壌放射性物質濃度の把握

堀内雄太・宮原喜彦・原田一平・浅沼市男・原慶太郎 (東京情報大学)・近藤昭彦

(33) 衛星データを用いた東北の災害復旧モニタリング

浅沼市男 (東京情報大学)・朴鍾杰・原田一平